

### 3. 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所） — 前年比 4.0%の減少 —

製造品出荷額等は1兆5,624億9,400万円で、前年に比べ653億2,600万円(4.0%)減少した。

産業別で見ると、はん用機械器具製造業 2,002億円7,300万円(前年比47.7%減)、情報通信機械器具製造業 213億1,100万円(同20.5%減)、電気機械器具製造業 203億4,000万円(同36.8%減)など8業種で減少し、輸送用機械器具製造業+1,041億3,100万円(同39.6%増)、電子部品・デバイス・電子回路製造業+522億3,400万円(同21.4%増)、金属製品製造業+117億4,600万円(同26.3%増)など14業種で増加した。

産業別の構成比は、輸送用機械器具製造業(3,671億9,400万円、構成比23.5%)が最も多く、次いで、電子部品・デバイス・電子回路製造業(2,961億円3,400万円、同19.0%)、食料品製造業(2,495億3,900万円、同16.0%)の順になっている。

また、従業者規模別では、30人未満の事業所(2,074億100万円、構成比13.3%)、30人~299人の事業所(4,262億6,800万円、同27.3%)、300人以上の事業所(9,288億2,400万円、同59.5%)となっている。

図9 出荷額等と対前年増減率の推移

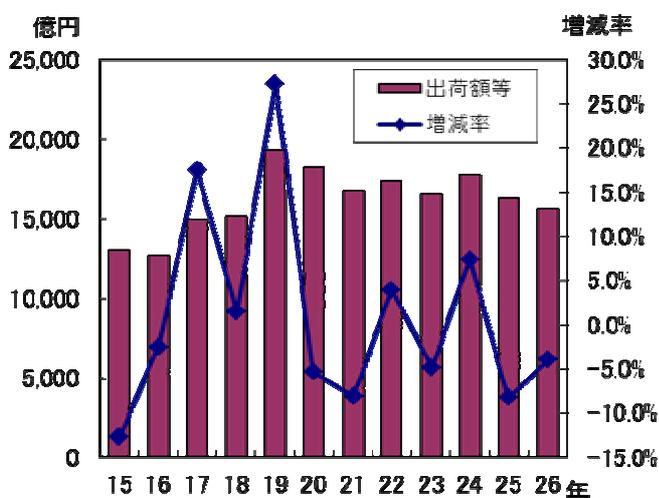


図10 出荷額等の産業別割合

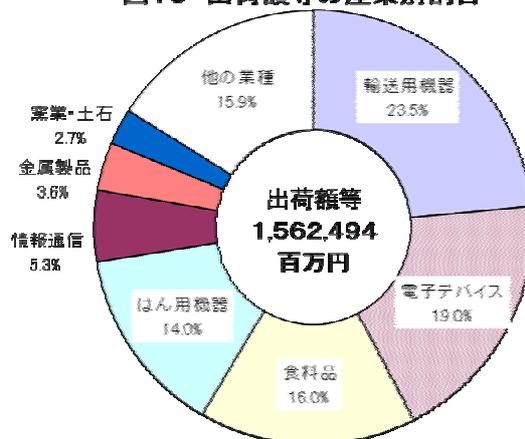
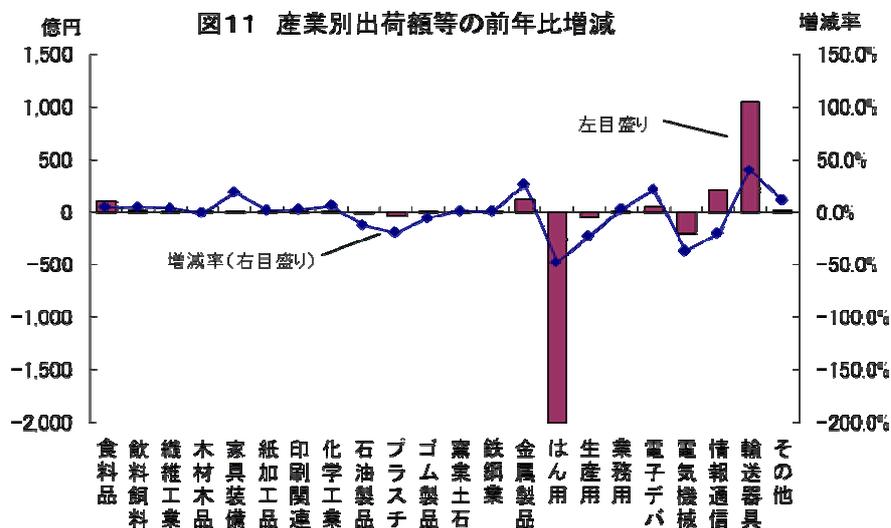


図11 産業別出荷額等の前年比増減



4 . 設備投資額 (従業員30人以上の事業所) — 前年比39.2%の減少 —

設備投資額は474億9,700万円で、前年に比べ305億6,300万円(39.2%)減少した。

産業別で見ると、輸送用機械器具製造業+68億6,300万円(前年比139.0%増)、食料品製造業+13億2,100万円(同29.3%増)、金属製品製造業+5億1,700万円(同113.6%増)など6業種などで増加し、電子部品・デバイス・電子回路製造業 277億2,800万円(同60.1%減)、はん用機械器具製造業 77億2,700万円(同77.1%減)、プラスチック製品製造業 14億8,800万円(同66.3%減)など9業種で減少した。

また、産業別の構成比は、電子部品・デバイス・電子回路製造業(183億8,400万円、構成比38.7%)が最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業(118億100万円、同24.8%)、食料品製造業(58億2,800万円、同12.3%)、はん用機械器具製造業(22億8,900万円、同4.8%)の順になっている。

図12 設備投資額と対前年増減率の推移

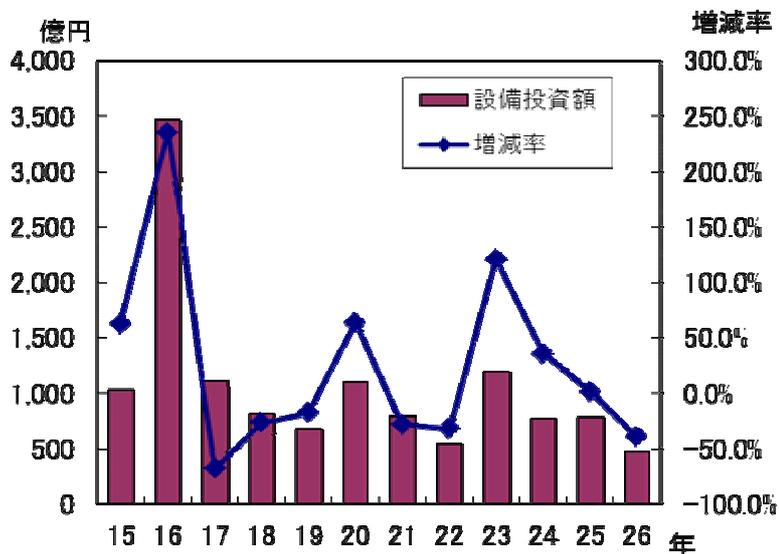


図13 設備投資額の産業別割合

